



協会だより

Japan Tourism Facilities Association

No.53



10月

発行 / 社団法人国際観光施設協会

総務委員会

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋

2-8-5 多幸ビル九段2階

TEL03-3263-4844

FAX03-3263-4845

E-mail : kankou01@syd.odn.ne.jp

URL : <http://www.kankou-fa.jp>

2005年10月1日

観光資源

副会長 平田 純一

海外からの観光客を迎えるにあたって、自分が海外に出かけた時のことを考えて、それを反転して考えれば、かなりの確率で自分の住む地域の観光の在り方の答えが出るのではないのでしょうか。

世界の自然遺産や建造物、すばらしい風景、町の市場での買い物など、一回の旅行で多くの経験をしますが、時間がたつにつれ記憶は少しずつ薄れ、次の旅行で前回の旅行の記憶はさらに遠いものになってしまいます。最後まで断片的に残るのは、人によって違うでしょうが、私の場合は人との出会いがいつまでも記憶に残ります。街角での親子との出会いであったり、市場で果物や飲み物を買ったり、値引き交渉で思い通りにことが進んだときなどです。

このような体験から言えることは、観光資源が少なくて困るというのではなく、人を育てるとい

とです。それもお客様をもてなすという心を持った人を育てることです。

その町に行ったら、みんなが笑顔であいさつしてくれるとか、質問されたら親切に教えてあげるとか、場合によっては目的地まで案内してあげるとか、言葉は通じなくとも手ぶり身ぶりで通じるものです。場合によっては一泊させることができるようになれば、もうその町は一大観光地といえるでしょう。

観光客はおしゃべりです。すぐそれは口コミで世界に伝わり、じわじわとその効果は表れるでしょう。自然や建物はしゃべりませんが、人はしゃべります。この点からも人は最大の資源であると同時に、最大の広報マンでもあります。

町長さんが陣頭指揮をとり、観光人材を育てることが最もその地域を活性化させる近道ではないでしょうか。

2005年技術委員会の活動方針

中山 庚一郎

横山孝治氏の後任として、今期技術委員長を引き受けることになりました。

技術委員会はもともと技術屋のカタイ話をしていたのですが、成熟社会に至って、技術だけ、ハードだけでは用が足らなくなり、「ソフトの付いたハード」といわれるように、少しずつやわらかくなっています。

技術委員会の中には4つの分科会があります。

1つはホテル都市分科会で、今年度の研究テーマは「安全・安心」です。施設の防火戸の問題、カギの問題、材料の問題などメーカーの協力を得て進めております。

2つめの旅館観光地分科会では、今年6年目になる「温泉のまちづくりフォーラム」が景観法の追い風を受けてどのように進展していくのか。又、鬼怒川温泉の再生問題で、藤原町役場、栃木県と共に、鬼怒川観光交流公園事業の課題に取り組んでいます。

3つめのインテリア分科会では、ホテルのインテリアの商品価値についてのアンケート回答を分析していますが、ホテルの商品力、ブランドイメージを維持するためホテルが腐心している傾向が数字に表れています。この分析結果はメディアに発表す

る予定です。

エコデザイン分科会では、CO₂削減京都議定書発動にあわせて、又、油価格の上昇にあわせてホテル旅館のエコデザインの指標をつくり、この普及運動をすべく「エコ旅館・ホテルの20指標」の小冊子の作成をめざしています。06年3月のホテルレストランショーにはエコ旅館・ホテルのセミナーを開催します。

技術委は、それらの分科会のテーマや方向を調整し、全体として日本文化による観光交流空間の実現に向かおうとしています。

ビジットジャパン1,000万人の時代に向かって、日本を訪れる人々の期待を裏切らぬ、日本らしい日本独自の観光地や観光施設づくりが今求められています。観光マーケットはすでに世界に広がっており、日本の属するパンパシフィックのマーケット内ではどこの国でも\$500~\$700で観光旅行のできる時代です。その中では、常に比較され、特徴のある観光地が選ばれ、特徴のない観光地では価格競争におちいり、やがて敗退していきます。

日本という観光商品がその特徴を発揮しブランドを確立することが、21世紀の美しく風格ある国づくりの目標であり、そのことが、誇りを持った美しい日本人を育てることにもなるのです。

建築部会の活動報告 伊藤 肇

建築部会は年数回幹事会を開き施設見学会とその後の懇親会を企画し実施していますが、堅苦しい勉強会もさることながら会員相互が親睦を深め交流が活発になる事を目指して活動しております。

今年度は5月に、昨年12月にオープンし話題性の高い「羽田エクセルホテル東急と羽田第2ターミナル」の見学会を開催しました。ホテルについては観光企画設計社並びに総支配人、第2ターミナルについては松田平田設計の中園社長から直に説明を受ける事が出来、参加された会員の皆様から好評を得られました。

今回は11月の予定ですが、昨年度ホテル都市分科会が研究しておりましたコンバージョンの事例として「銀座ベルビューホテル」の見学会を計画しております。見学会後の懇親会も計画しておりますので皆様奮ってご参加下さい。

インテリア部会の活動報告 佐藤英嗣

インテリア部会は、約90社が所属登録されています。部会会員各位の交流をより深めるため、本部会は各々活動テーマを持った5グループに編成、各グループにてテーマの討議を行う事により交流を活発にするという方針で活動中です。グループはセミナー企画チーム、見学会企画チーム、企業見学企画チーム、コンバージョン検討チーム、企業情報発信チームの編成になっています。

インテリア部会セミナー

リンボウ先生の『私の旅と宿り』予告

週刊「ホテルレストラン」にて「リンボウ先生のホテル通信簿」を連載中の林望先生を講師にお招きし、ホテルに関して甘口・辛口のお話をさせて頂きます。

独自の切り口でホテルについての興味深いお話が伺える絶好の機会ですので、奮ってご参加下さい。

開催日時：11月9日(水)16:00～(受付15:30～)
会場：松下電工東京本社ビル 4階にて受付
港区東新橋1-5-1

セミナーの詳細及び申し込みは後日FAXにてお知らせ致します。

設備部会の活動報告 横山 豊

設備部会は5回開催され、各幹事の意見討議、交流がなされました。主な内容は、施設見学会関係、低価格ホテルの調査などです。この調査は宿泊特化型ホテル(チェーンホテル)の内容を調査することでその特色を明確にすることを目的としています。施設見学会は東京プリンスホテル パークタワーを10月26日に実施することで準備調整しています。

その他恒例のホテル無料相談コーナーでの「ホテル旅館リニューアル簡易診断シート」の内容を解りやすい表現と項目の見直しを行い、より多くの方々の参加を促進させることを目的として検討しています。

「東京プリンスホテル パークタワー見学会」ご案内

『おとなの五感を満たすホテルでありたい』をコンセプトに建設された「東京プリンスホテル パークタワー」は港区芝公園に建設された話題の都市ホテルです。都会を生きるエグゼクティブのライフスタイルに相応した、ゆったりとくつろげる、そしてビジネスの緊張を解放するひとときが、大切な活力になる、そんなホスピタリティの精神に満ちあふれた場所が提供されることを実践できるホテルです。

今回のご案内は、芝公園に建設された超目玉の施設を見学できる必見のイベントです。皆様奮ってご参加下さい。

主催：設備部会、協催：建築部会、インテリア部会
開催日：10月26日(水)13:30～18:00

忘年交歓会 開催予告

年末恒例の忘年交歓会が12月5日(月)「目黒雅叙園」にて開催されることが決まりました。

詳細は別途改めてお知らせいたします。

ツーリズムサミット 開催予告

恒例のツーリズム産業界団体連合会主催のツーリズムサミットのテーマは「スポーツとツーリズム」です。

スポーツツーリズムについての基調講演のあと、セミナーがあります。ぜひ、ご参加ください。

詳細は別途改めてお知らせいたします。

日時：12月6日(火)15～17時50分(参加費無料)
場所：赤坂プリンスホテル(懇親会18時～:会費1万円)

ホテルズ 06の出席申込 ご案内

今回のホテルズは、平成18年3月14日(火)～17日(金)の4日間、東京ビックサイドで開催されます。

出席申込の締切が10月21日(金)までとなっていますので、ぜひお申込のほどご案内いたします。

カメラ倶楽部撮影会のお知らせ

今回、旧中山道「木曾三宿の旅籠めぐり」1泊バス撮影会を企画致しました。いにしへの旅人気分に浸りながら、秋の木曾路、木曾料理を満喫してください。多数のご参加お待ちしております。

開催日：11月12日(土)～13日(日) 妻籠宿1泊

交流部会「ゴルフ会」 ご案内

第87回「ゴルフ会」が11月17日(木)に行われます。今回は沢山の方が参加しやすいよう会場を都内に致しましたので、是非多数ご参加下さい。

日時：11月17日(木)9:30集合
コース：青梅ゴルフ倶楽部 東京都青梅市根ヶ布1-490
費用：プレー約¥18,000 会費¥4,000

♥編集後記♥

10月は下半期スタートの月でもあり、委員会・各部会の活動計画を特集しました。時代に沿った新たな課題に向けて中長期の計画が発表されています。我々の活動も新しいことづくめですが、私達の使命として積極的に参加して行きたいと思えます。

Y.K